



第12回 画像センシングシンポジウム チュートリアル講演会

Tutorial Lectures

12th Symposium on Sensing via Image Information (SSII 06)

参加案内

<http://www.ssii.jp/>

日時:2006年6月7日(水)

場所:パシフィコ横浜アネックスホール(F203-F206)／〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1

画像センシングシンポジウムのチュートリアル講演会は、毎年大変ご好評をいただいておりますが、本年も各分野における第一線でご活躍されている講師の方々をお招きいたしました。画像処理・認識の基礎から実社会への応用事例・動向など、画像センシング技術に関する幅広い知識や情報が得られるものと思います。また本年は配付資料として、講演で用いられる説明画面の形式でお渡しする予定です。皆様の多数のご参加をお待ち申し上げます。

申込方法、申込先、参加費、支払方法などは参加案内、HPをご覧ください。またチュートリアル講演のみのご参加はできませんので、ご注意ください。

プログラム

9:30-11:00 マルチスペクトル画像の入力・処理・表示 司会:横山 敦(ソニー株式会社)

講師 内山俊郎(株式会社NTTデータ)

マルチスペクトル画像は、分光的な特性が分かっている複数のバンドから成る画像であり、忠実な色再現を可能とすることから、さまざまな分野での応用が期待されている。また、従来のディスプレイでは表現できない鮮やかな色表示を可能にする多原色表示が注目されている。ここでは、マルチスペクトル画像の入力から表示までを分かりやすく説明し、期待される応用技術や最先端技術を紹介する。

11:10-12:40 画像認識の基礎と応用 司会:佐藤洋一(東京大学)

講師 大津展之(産業技術総合研究所／東京大学)

近年、映像監視など画像、特に動画認識のニーズが高い。本講演ではそのための基礎として、パターン認識の基本的な枠組み、静止画像および動画の認識への一般的なアプローチ、高次局所自己相関と多変量解析手法を用いた具体的な認識方式と新しい応用事例について、分かりやすく解説する。

14:00-15:30 セキュリティにおける画像センシング技術 司会:来海雅俊(オムロン株式会社)

講師 橋本 学(三菱電機株式会社)

安全・安心な社会の実現を目指し、監視カメラ等を用いた画像応用システムが急速に普及している。人物の認識、追跡、行動や挙動の分析、あるいは膨大な蓄積映像データの効率的な分析技術など、映像セキュリティ分野における主要な画像センシング技術を概観するとともに、最新の実用化技術の事例を紹介する。

15:40-17:10 医用画像の診断支援技術:入門から最新動向まで 司会:田中敏幸(慶應義塾大学)

講師 目加田慶人(中京大学)

“医用画像処理”一言で言えば非常に簡単な言葉であるが、計測された生体特性からの画像生成、画像中の異常個所の検出、多次元画像の可視化など多岐にわたる幅広い分野である。さらに、医学との協力なしでは始まらないため、最初の一步が難しい分野でもある。本講演では、医用画像処理の基本的な考え方・始め方とともに、医師の診断業務を支える画像処理技術の動向について述べる。